

# わくわくドキドキならはらテクテク

2026. 2. 11 NO24 ならはらの森なかの学舎



なら原っ子「上の写真は、2月9日（月）の、雪の残るなかの学舎の朝ですね。」

モンタ博士「ウッチャーが撮影したんだね。とてもいい写真だね。」

なら原っ子「日曜日の雪は5cmも積もったね。雪遊びがたくさんできてうれしいね。」

モンタ博士「去年もやったけど、雪が降ったら、アイスキャンディー作りだね。」

なら原っ子「また持って来てくれたんですか。どうもありがとうございます。」

モンタ博士「それでは、まず、外から雪をたくさん取って来よう。」

なら原っ子「ビーカーに雪を入れてから、穴を開けて

　　塩を入れてから試験管をさすんですね。」

モンタ博士「そうだよ。なぜそうするんだっけ。」

なら原っ子「塩を入れると温度が下がるんだ。うわあ

　　マイナス15度になってる。すごい！」

モンタ博士「そうだったね。でも、今回、モンタ博士  
　　は反省しているんだよね。」



なら原っ子「え！ それはどうしてですか。」

モンタ博士「細い試験管だったので、アイスキャンディーの部分が少なくなっちゃったね。」

なら原っ子「そんないいんですよ。モンタ博士。食べられただけで満足です。」

モンタ博士「それはうれしいね。なかの学舎の子どもたちは、みんな優しいね。」

なら原っ子「ところで、今回は、お皿に水といろいろな物を入れて手、それを外に置いて、

次の日の朝、凍ったものをみんなで見たんだよね。」

なら原っ子「花、ドングリ、ジュズダマ、木の実、マツボックリ、色画用紙、木の枝、栗、

それから、他にもいっぱいあれこれと入れて作ったよね。」

なら原っ子「とてもきれいにできて、ぼく驚いちゃって、感動しちゃいました。」

なら原っ子「今度は、おうちでやってみようと思います。もっときれいに作りたいです。」

モンタ博士「そうだね。いろいろな物を並べてやってみるとおもしろいだろうね。」

なら原っ子「太陽の光をすかしてみたら、キラキラって光って、素晴らしいかったです。」

なら原っ子「自然が作り出した、めちゃステキな『氷の芸術作品』ですね。」

なら原っ子「では、みなさん！ しっかりと見てください！ ぼくの『氷の芸術作品』です。」



なら原っ子「他にもいろいろあるんです。ぜひ、見てください。」



なら原っ子「さらに、試験管でもやってみました。これも見てください。」



モンタ博士「試験管にもいろいろな物を入れて作ったね。どれもみんなきれいだったね。」

下の左の写真にもあるように、始めは丸いお皿に入れて作ったけど、下の右の写真のように、四角いものに移してくれたんだね。どうもありがとうございました。寒い日には、それなりの楽しみ方があるんだね。また遊ぼうね。」

